

Ver 1.1

オフセット・クレジット(J-VÉR)制度に基づく
温室効果ガス吸収プロジェクト計画書別紙
モニタリング計画書

| | |
|--------------|-----------------------|
| プロジェクト名 | 白神山麓・八峰町有林J-VÉRプロジェクト |
| プロジェクト代表事業者名 | 八峰町長 加藤 和夫 |

提出日 2010年10月15日

受理日 2010年10月15日

最終版提出日 2010年12月21日

I. 純吸収量で考慮する温室効果ガス排出・吸収活動(方法論項目3)

| プロジェクト吸収量・排出量 | | | | |
|---------------|------------------------------|--|-----------------|----|
| 吸収源(炭素プール) | 吸収活動の説明 | プロジェクト吸収量 | 温室効果ガス | 備考 |
| 地上部バイオマス | 間伐の実施により、追加的に地上部バイオマスが蓄積される。 | 秋田県八峰町・八峰町有林 秋田県山本郡八峰町八森字上山内57番地他に立地するスギ31年生林分ほか111箇所 | CO ₂ | |
| 地下部バイオマス | 間伐の実施により、追加的に地下部バイオマスが蓄積される。 | 間伐対象面積: 295.25haにおける吸収量 | CO ₂ | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 排出源 | 排出活動の説明 | プロジェクト排出量 | 温室効果ガス | 備考 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

※ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

II. 算定式（方法論項目5）

4. 純吸収量の算定 ※下記5-1から6-1に基づき、プロジェクトによる純吸収量を算定し、値を記入する。
本欄に記載しきれない場合は、別途、吸収量算定を行った資料を添付すること。

| | | | | | | |
|---|------|------|-------|-------|-------|-------|
| $\Delta C \text{ total} = \Delta C \text{ FM} - \Delta C \text{ Base} = 3,192.8(t-CO2/\text{年})$ $\Delta C \text{ total}$ 人為的純吸収量(t-CO2/年) $\Delta C \text{ FM}$ 森林経営活動(間伐)に基づき、年間のCO2吸収量(t-CO2/年) $\Delta C \text{ FM} = \Delta C \text{ AG} + \Delta C \text{ BG}$ $\Delta C \text{ Base}$ 森林経営活動(間伐)対象地のベースラインCO2吸収量(t-CO2/年) | | | | | | |
| 年度 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 計 |
| 純吸収量 | 587 | 906 | 1,235 | 1,225 | 1,213 | 5,166 |

- 5-1. 吸収量(地上部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

| | | | | | | |
|--|------|------|------|------|------|-------|
| $\text{地上部バイオマス中の年間CO2吸収量} \Delta C \text{ AG}$ $= \sum \Delta C \text{ AG}_i = \sum (\text{Area Forest}_i \times \Delta T \text{ trunk sc}_i \times \text{BEF}_i \times \text{WD}_i \times \text{CF} \times 44/12) = 2,555.1(t-CO2/\text{年})$ $\Delta C \text{ AG}_i$ 森林経営活動(間伐)に基づき、階層における地上部バイオマス中の年間CO2吸収量(t-CO2/年) Area Forest _i 階層iにおいて森林経営活動(間伐)が実施された森林面積(ha) ΔT trunk sc _i 収穫予想表等に基づき、階層における単位面積あたりの幹材積の年間成長量(m ³ /ha/年) BEF _i 階層iにおける幹材積の成長量に枝葉の成長量を加算補正するための係数 WD _i 階層iにおける成長量(材積)をバイオマス(乾燥重量)に換算するための係数(t/m ³) CF 樹木の乾燥重量から炭素量に換算するための炭素比率(0.5) i:1,2,3... プロジェクト実施対象地における階層(地位級) | | | | | | |
| 年度 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 計 |
| 地上部バイオマス ($\Delta C \text{ AG}$) | 470 | 725 | 988 | 980 | 971 | 4,134 |

- 5-2. 吸収量(地下部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

| | | | | | | |
|--|------|------|------|------|------|-------|
| $\text{地下部バイオマス中の年間CO2吸収量} \Delta C \text{ BG}$ $= \sum \Delta C \text{ BG}_i = \sum (\Delta C \text{ AG}_i \times R \text{ ratio}_i) = 637.7(t-CO2/\text{年})$ $\Delta C \text{ BG}_i$ 森林経営活動(間伐)に基づき、階層iにおける地下部バイオマス中の年間CO2吸収量(t-CO2/年) Rratio _i 階層iにおける地上部バイオマス中の年間CO2吸収量に、地下部(根)を加算補正するための係数 i:1,2,3... プロジェクト実施対象地における階層(地位級) | | | | | | |
| 年度 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 計 |
| 地下部バイオマス ($\Delta C \text{ BG}$) | 117 | 181 | 247 | 245 | 242 | 1,032 |

6. ベースライン吸収量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

| | | | | | | |
|--------------------|--|--|--|--|--|--|
| ベースライン吸収量は方法論に従いゼロ | | | | | | |
|--------------------|--|--|--|--|--|--|

7. プロジェクト排出量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

| | | | | | | |
|------|--|--|--|--|--|--|
| 該当なし | | | | | | |
|------|--|--|--|--|--|--|

※欄が足りない場合は適宜欄を追加して記入すること。

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

| モニタリング ポイントNo. | 小班名 | パラメータ | | 測定方法 (モニタリングパターン) | 測定方法の詳細 | 測定頻度 | 測定機器 の確認 | | 計画値 [単位] | 備考 |
|---|--|---------------------------------|-------------------------------|--|---|----------------|--|---------------------------------|---------------------------|---|
| モニタリング ポイントの番号 (間伐等の森林 施業を実施した サイトの通し番号) を記入 | モニタリング ポイントの番号 に対応する小班 名を記入(同一小 班名は識別可能 な方法で記述) | 方法論に 記載されてい るパラメータを 記入 | モニタリン グ対象となる 活動量の 説明 | 測定方法・デー タ把握方法を 記入(モニタリン グ方法ガイドラ インにあるパタ ーンから選択) | 事業者自ら実測 を行う場合、具 体的な測定方法 を記入(記入され た測定方法によ り、第三者が同 じ調査を実施で きるよう詳細情 報を記入のこと) | 測定頻度 を記入 | モニタリング方 法ガイドライン を参照し、測定 機器のキャリブ レーション・点 検等を行ったか 、また、行うか をチェックする | キャリブレ ーション・点 検等実施・予 定日 | 想定吸収量 の算定に使用 した値を記入 | ①施業年(林齢) ②その他特筆す べき事項があれば 記入 |
| 例 | 〇〇小班XX | AreaForest | 間伐面積 | 森林GIS情報に 基づく方法 | 間伐が実施され た小班ごとに、 電子コンパスを 用いて…(追加 資料はⅦ 備考に 添付) | 年1回 | ○ | 2009/3/3 | 500m ² | ①2008年度(42) ②2005年及び 2010年に2度 間伐を実施 |
| 1 | 14林班79 | AreaForest | 間伐面積 | 実測(森林測量) に基づく方法 | 補助申請等で使 用する測量面積 (造林図面等)で 確認する。混交 林箇所は事業実 施時に測定した 面積(図面)で 確認する。 | モニタリン グ時に1回 | ○ | 計測前に 実施予定 | 4.51 ha | ①2010年度(31) 造林補助事業 で実施 モニタリング プロット 1 |
| 2 | 20林班18-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.26 ha | ①2010年度(32) 造林補助事業 で実施 |
| 3 | 20林班14 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.74 ha | ①2009年度(33) 造林補助事業 で実施 |
| 4 | 20林班11-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.15 ha | ①2010年度(28) 造林補助事業 で実施 |
| 5 | 20林班13 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 4.78 ha | ①2009年度(34) 造林補助事業 で実施 モニタリング プロット 12 |
| 6 | 20林班6 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.32 ha | ①2010年度(25) 造林補助事業 で実施 |
| 7 | 20林班8 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.66 ha | ①2010年度(29) 造林補助事業 で実施 |
| 8 | 20林班26-3 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.89 ha | ①2010年度(29) 造林補助事業 で実施 |
| 9 | 24林班10-3 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 4.57 ha | ①2007年度(25) 造林補助事業 で実施 |

| | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|----|----|----|----|---|--------------|---------|--|
| 10 | 24林班9-2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 6.89 ha | ①2008年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 11 | 24林班9-6 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.78 ha | ①2007年度(25) 造林補助事業で実施 |
| 12 | 24林班8-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.41 ha | ①2009年度(27) 混交林事業で実施 |
| 13 | 24林班9-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 5.27 ha | ①2009年度(35) 混交林事業で実施 |
| 14 | 24林班9-3 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.40 ha | ①2008年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 15 | 24林班7 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 5.90 ha | ①2008年度(27) 造林補助事業で実施 モニタリングプロット 2 |
| 16 | 24林班7-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.70 ha | ①2008年度(27) 造林補助事業で実施 |
| 17 | 25林班5 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 5.00 ha | ①2008年度(36) 混交林事業で実施 |
| 18 | 25林班2-2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 8.74 ha | ①2008年度(28) 造林補助事業で実施 モニタリングプロット 3 |
| 19 | 25林班2-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.20 ha | ①2007年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 20 | 25林班3-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.66 ha | ①2007年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 21 | 25林班4 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 9.08 ha | ①2008年度(34) 混交林事業で実施 モニタリングプロット 4 |
| 22 | 25林班5-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 6.79 ha | ①2008年度(35) 混交林事業で実施 |
| 23 | 25林班2-3 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 6.84 ha | ①2008年度(27) 造林補助事業で実施 |
| 24 | 26林班8-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.28 ha | ①2010年度(37) 混交林事業で実施 |
| 25 | 26林班9 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.70 ha | ①2010年度(26) 混交林事業で実施 |
| 26 | 26林班2-2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.61 ha | ①2008年度(26) 造林補助事業で実施 |
| 27 | 26林班1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.60 ha | ①2010年度(35) 混交林事業で実施 |

| | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|----|----|----|----|---|--------------|----------|--|
| 28 | 26林班3 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 6.44 ha | ①2007年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 29 | 26林班4 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 11.06 ha | ①2007年度(28) 造林補助事業で実施 モニタリングプロット 5 |
| 30 | 26林班6-4 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 4.42 ha | ①2010年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 31 | 26林班5-3 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.50 ha | ①2010年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 32 | 26林班5-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.50 ha | ①2007年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 33 | 26林班5-2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.50 ha | ①2010年度(30) 造林補助事業で実施 |
| 34 | 26林班8-6 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.50 ha | ①2008年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 35 | 26林班6-3 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 3.70 ha | ①2007年度(27) 造林補助事業で実施 モニタリングプロット 6 |
| 36 | 26林班7-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.40 ha | ①2008年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 37 | 26林班6-2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.00 ha | ①2007年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 38 | 26林班6-5 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.95 ha | ①2010年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 39 | 26林班7-2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.00 ha | ①2010年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 40 | 26林班6-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.76 ha | ①2007年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 41 | 26林班8-2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 7.11 ha | ①2008年度(31) 混交林事業で実施 モニタリングプロット 9 |
| 42 | 27林班8 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.68 ha | ①2009年度(34) 造林補助事業で実施 |
| 43 | 27林班7 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.30 ha | ①2009年度(34) 造林補助事業で実施 |
| 44 | 27林班1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.65 ha | ①2008年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 45 | 27林班3 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 3.43 ha | ①2009年度(38) 混交林事業で実施 |

| | | | | | | | | | | |
|----|----------|----|----|----|----|----|---|--------------|----------|--|
| 46 | 27林班4 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.68 ha | ①2009年度(42) 混交林事業で実施 |
| 47 | 27林班10 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.59 ha | ①2009年度(38) 混交林事業で実施 |
| 48 | 27林班10-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.73 ha | ①2009年度(36) 混交林事業で実施 |
| 49 | 27林班9 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.00 ha | ①2009年度(34) 造林補助事業で実施 |
| 50 | 27林班6-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.88 ha | ①2009年度(34) 造林補助事業で実施 |
| 51 | 28林班3 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 4.20 ha | ①2010年度(33) 造林補助事業で実施 |
| 52 | 28林班8 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.51 ha | ①2010年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 53 | 28林班9 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.47 ha | ①2010年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 54 | 28林班11 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 8.11 ha | ①2009年度(42) 混交林事業で実施 モニタリングプロット 7 |
| 55 | 28林班19 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.34 ha | ①2009年度(41) 混交林事業で実施 モニタリングプロット 18 |
| 56 | 28林班18 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.10 ha | ①2009年度(41) 混交林事業で実施 |
| 57 | 28林班17-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.25 ha | ①2009年度(24) 混交林事業で実施 |
| 58 | 28林班13 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.00 ha | ①2009年度(41) 混交林事業で実施 |
| 59 | 28林班14 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.86 ha | ①2009年度(40) 混交林事業で実施 |
| 60 | 28林班16-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.04 ha | ①2010年度(36) 混交林事業で実施 |
| 61 | 28林班16-2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.85 ha | ①2009年度(34) 混交林事業で実施 |
| 62 | 28林班17 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.75 ha | ①2009年度(41) 混交林事業で実施 |
| 63 | 28林班21 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 10.95 ha | ①2009年度(39) 混交林事業で実施 |

| | | | | | | | | | | |
|----|----------|----|----|----|----|----|---|--------------|----------|--|
| 64 | 28林班22-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 9.28 ha | ①2008年度(34) 混交林事業で実施 モニタリングプロット 8 |
| 65 | 28林班22-2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.37 ha | ①2008年度(33) 混交林事業で実施 |
| 66 | 28林班24 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.70 ha | ①2008年度(33) 混交林事業で実施 |
| 67 | 28林班25-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.66 ha | ①2008年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 68 | 28林班23 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.68 ha | ①2008年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 69 | 28林班22 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.00 ha | ①2008年度(35) 混交林事業で実施 |
| 70 | 29林班10-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.10 ha | ①2009年度(30) 造林補助事業で実施 |
| 71 | 29林班12 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 3.15 ha | ①2007年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 72 | 29林班13-3 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.53 ha | ①2007年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 73 | 29林班12-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.83 ha | ①2010年度(35) 造林補助事業で実施 |
| 74 | 29林班13-2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.36 ha | ①2010年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 75 | 29林班6-2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.25 ha | ①2009年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 76 | 29林班7 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 11.06 ha | ①2010年度(44) 混交林事業で実施 モニタリングプロット 10 |
| 77 | 29林班8 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 3.48 ha | ①2010年度(38) 混交林事業で実施 |
| 78 | 29林班5-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.70 ha | ①2010年度(36) 混交林事業で実施 |
| 79 | 29林班5-2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.58 ha | ①2009年度(27) 造林補助事業で実施 |
| 80 | 29林班2-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 6.81 ha | ①2010年度(33) 混交林事業で実施 |
| 81 | 29林班4 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 7.83 ha | ①2010年度(34) 混交林事業で実施 |

| | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|----|----|----|----|---|--------------|---------|---|
| 82 | 29林班4-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 8.29 ha | ①2010年度(33) 混交林事業で実施 モニタリングプロット 11 |
| 83 | 29林班3-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.60 ha | ①2007年度(30) 造林補助事業で実施 |
| 84 | 30林班6 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.24 ha | ①2009年度(32) 造林補助事業で実施 |
| 85 | 30林班7 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.18 ha | ①2009年度(32) 造林補助事業で実施 |
| 86 | 30林班1-1 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.73 ha | ①2009年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 87 | 30林班14 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.43 ha | ①2010年度(35) 造林補助事業で実施 |
| 88 | 30林班25 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.80 ha | ①2009年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 89 | 30林班20 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 4.08 ha | ①2009年度(29) 造林補助事業で実施 |
| 90 | 30林班9 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.77 ha | ①2010年度(33) 造林補助事業で実施 |
| 91 | 32林班2 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.89 ha | ①2009年度(34) 造林補助事業で実施 |
| 92 | 32林班9 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.92 ha | ①2007年度(31) 造林補助事業で実施 |
| 93 | 61林班19 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.00 ha | ①2007年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 94 | 61林班20 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.50 ha | ①2007年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 95 | 61林班21 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.50 ha | ①2007年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 96 | 61林班22 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.24 ha | ①2007年度(28) 造林補助事業で実施 |
| 97 | 61林班23 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.23 ha | ①2007年度(32) 造林補助事業で実施 |
| 98 | 61林班24 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 1.00 ha | ①2007年度(32) 造林補助事業で実施 |
| 99 | 61林班25 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 3.77 ha | ①2007年度(32) 造林補助事業で実施 モニタリングプロット 13 |

| | | | | | | | | | | |
|-----|---------|----|----|----|----|----|---|--------------|---------|---|
| 100 | 61林班44 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 5.00 ha | ①2007年度(31) 造林補助事業で実施 |
| 101 | 62林班102 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 3.00 ha | ①2007年度(19) 造林補助事業で実施 モニタリングプロット 14 |
| 102 | 63林班6 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 5.40 ha | ①2008年度(29) 造林補助事業で実施 モニタリングプロット 15 |
| 103 | 70林班68 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.74 ha | ①2007年度(29) 造林補助事業で実施 モニタリングプロット 16 |
| 104 | 70林班91 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.85 ha | ①2010年度(33) 造林補助事業で実施 |
| 105 | 70林班100 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.00 ha | ①2010年度(33) 造林補助事業で実施 |
| 106 | 70林班107 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.83 ha | ①2010年度(33) 造林補助事業で実施 |
| 107 | 70林班109 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.50 ha | ①2010年度(33) 造林補助事業で実施 |
| 108 | 70林班158 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.82 ha | ①2010年度(33) 造林補助事業で実施 |
| 109 | 70林班147 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 0.26 ha | ①2010年度(32) 造林補助事業で実施 |
| 110 | 71林班29 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 7.32 ha | ①2009年度(26) 造林補助事業で実施 モニタリングプロット 17 |
| 111 | 71林班32 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 4.68 ha | ①2009年度(26) 造林補助事業で実施 |
| 112 | 29林班14 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | ○ | 計測前に 実施予定 | 2.37 ha | ①2010年度(35) 造林補助事業で実施 |

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

| モニタリング ポイントNo | 小班名 | 樹種 | パラメータ | | 測定方法 (モニタリングパターン) | 測定方法の詳細 | 測定頻度 | 測定機器 の確認 | | 計画値 [単位] | 備考 |
|---|--|-----------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|--|--|----------------|---|--------------------------------|-------------------------------|---|
| | | | 方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入 | モニタリ ング対象とな るパラメ ータの説明 | | | | | | | |
| モニタリング ポイントの番号 (間伐等の森 林施業を実 施したサイト の通し番号) を記入 | モニタリング ポイントの番 号に対応す る小班名を記 入(同一小班 名は識別可 能な方法で 記述) | 各種係数 に対応す る樹種名 を記入 | 方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入 | モニタリ ング対象とな るパラメ ータの説明 | 測定方法・データ把握 方法を記入 (モニタリング方法ガイ ドラインにあるパターン から選択) | パラメータを引用する場合は、 詳細資料をⅦ 備考に添付する こと 事業者自ら実測を行う場合は、 具体的な測定方法を記入する こと (記入された測定方法により、 第三者が同じ調査を実施でき るよう詳細情報を記入のこと) | 測定頻度 を記入 | モニタリング 方法ガイドラ インを参照 し、測定機器 のキャリブ レーション・ 点検を行っ たか、また、 行うかを チェックする | キャリブレ ーション・点 検 実施・予定日 | 想定吸収量 の算定に使 用した値を記 入 | ①特筆すべき事項が あれば記入 ②Trunk: 植栽本数等 の区分によって収穫予 想表が複数存在する 場合、使用する収穫予 想表の選定根拠(Ⅶ 備考にて説明) ②(暫定)地位: その特 定根拠(例: 森林簿) |
| 例 | 〇〇小班XX | スギ | BEF | 拡大係数 | 実測に基づく方法 | 小班ごと・植栽樹種ごとに伐倒 試料木を10本選定し・・・(追加 資料はⅦ 備考に添付) | 年1回 | ○ | 2009/3/3 | 1.36 | |
| 1 | 14林班79 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|---|----------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 2 | 20林班18-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 3 | 20林班14 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|---|----------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 4 | 20林班11-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 5 | 20林班13 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|---|-------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 6 | 20林班6 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 7 | 20林班8 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|---|----------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 8 | 20林班26-3 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 9 | 24林班10-3 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 10 | 24林班9-2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 11 | 24林班9-6 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 12 | 24林班8-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 13 | 24林班9-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 14 | 24林班9-3 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 15 | 24林班7 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 16 | 24林班7-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所にプロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 17 | 25林班5 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.34 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所にプロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 18 | 25林班2-2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 19 | 25林班2-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 20 | 25林班3-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 21 | 25林班4 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 22 | 25林班5-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 23 | 25林班2-3 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 24 | 26林班8-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.34 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 25 | 26林班9 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 26 | 26林班2-2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所にプロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 27 | 26林班1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所にプロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|-------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 28 | 26林班3 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 29 | 26林班4 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 30 | 26林班6-4 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 31 | 26林班5-3 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 32 | 26林班5-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 33 | 26林班5-2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 34 | 26林班8-6 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 7.02 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所にプロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 6 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 35 | 26林班6-3 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所にプロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 36 | 26林班7-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 37 | 26林班6-2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 38 | 26林班6-5 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 39 | 26林班7-2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 40 | 26林班6-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 41 | 26林班8-2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|-------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 42 | 27林班8 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 43 | 27林班7 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|-------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 44 | 27林班1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 8.12 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 45 | 27林班3 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 7.42 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 5 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 46 | 27林班4 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.34 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 5 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 47 | 27林班10 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.34 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|----------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 48 | 27林班10-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.34 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 49 | 27林班9 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 50 | 27林班6-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 51 | 28林班3 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|-------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 52 | 28林班8 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 53 | 28林班9 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 54 | 28林班11 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.06 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 55 | 28林班19 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.06 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|----------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 56 | 28林班18 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 7.42 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 5 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 57 | 28林班17-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 58 | 28林班13 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.06 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 59 | 28林班14 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.34 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|----------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 60 | 28林班16-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 8.12 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 5 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 61 | 28林班16-2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 8.82 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 5 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 62 | 28林班17 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.06 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 63 | 28林班21 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.34 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|----------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 64 | 28林班22-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 65 | 28林班22-2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|----------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 66 | 28林班24 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 67 | 28林班25-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 68 | 28林班23 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 69 | 28林班22 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|----------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 70 | 29林班10-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所にプロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 71 | 29林班12 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所にプロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|----------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 72 | 29林班13-3 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 73 | 29林班12-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|----------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 74 | 29林班13-2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 75 | 29林班6-2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|-------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 76 | 29林班7 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.06 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所にプロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 77 | 29林班8 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.34 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所にプロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 78 | 29林班5-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.34 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 79 | 29林班5-2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 80 | 29林班2-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 8.82 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 5 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 81 | 29林班4 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 82 | 29林班4-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 83 | 29林班3-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|-------|----|-----------|---------------|--|---|------------|---|------------|---------------------------|-----------------------------|
| 84 | 30林班6 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |
| 85 | 30林班7 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高を測定した結果を地位級にあてはめ、保守的な観点から該当樹高よりも下位の地位を採用する。 | 吸収量算定時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当てはめ年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿って、対象森林の平均的な林相、地形の箇所プロットを設定し、毎木調査を実施する。 | モニタリング時に1回 | ○ | モニタリング時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森林施業計画(7以上は7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 86 | 30林班1-1 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 87 | 30林班14 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 88 | 30林班25 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 5 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 89 | 30林班20 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|-------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 90 | 30林班9 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 91 | 32林班2 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 92 | 32林班9 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 8.82 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 5 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 93 | 61林班19 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 94 | 61林班20 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 95 | 61林班21 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 96 | 61林班22 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所にプロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 97 | 61林班23 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所にプロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|----|--------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 98 | 61林班24 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 99 | 61林班25 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|-----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 100 | 61林班44 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 101 | 62林班102 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.57 | ≤ 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.58 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|-----|--------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 102 | 63林班6 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 103 | 70林班68 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|-----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 104 | 70林班91 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 105 | 70林班100 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|-----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 106 | 70林班107 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 107 | 70林班109 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

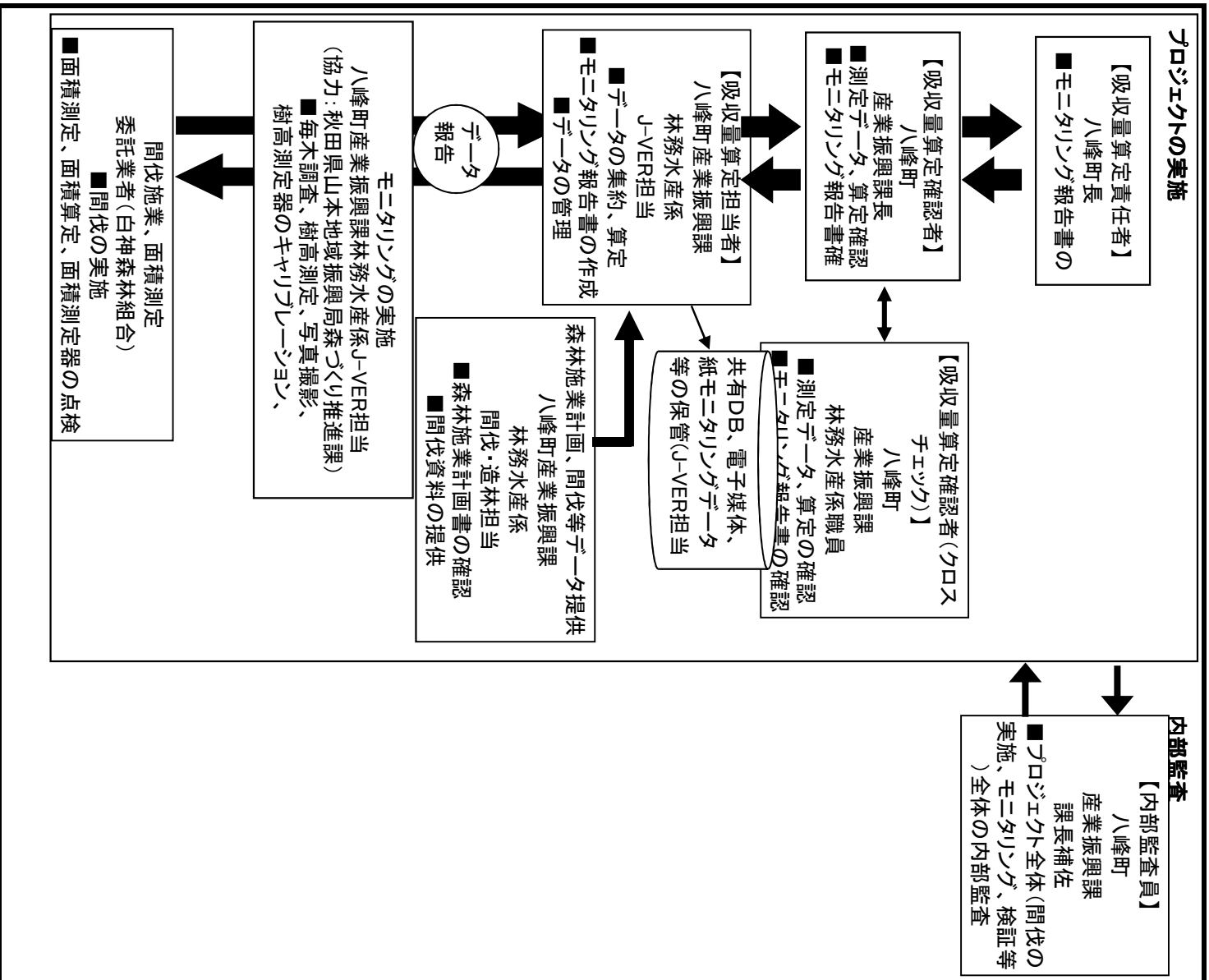
| | | | | | | | | | | | |
|-----|---------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 108 | 70林班158 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 109 | 70林班147 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|-----|--------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|------------------------------------|
| 110 | 71林班29 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |
| 111 | 71林班32 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.66 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠:森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

| | | | | | | | | | | | |
|-----|--------|----|-----------|---------------|--|---|----------------|---|----------------|---------------------------|-------------------------------------|
| 112 | 29林班14 | スギ | BEF | バイオマス 拡大係数 | 「京都議定書3条3及び 4下でのLULUCF活動 の補足情報に関する報 告書」 | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 1.23 | > 樹齢20年生 |
| | | | WD | バイオマス 換算係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.314 | — |
| | | | Rratio | 地下部 補正係数 | | 樹種。林齢ごとに拡大係数を決定する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.25 | — |
| | | | CF | 炭素比率 係数 | | 炭素比率 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 0.5 | — |
| | | | △Trunk sc | 幹材積の 生長量 | 秋田県民有林 スギ人 工林収穫予想表等作 成に関する基礎調査書 | 植栽樹種・林齢ごとに平均樹高 を測定した結果を地位級にあて はめ、保守的な観点から該当 樹高よりも下位の地位を採用 する。 | 吸収量算定 時 | — | 不要 | 4.54 m ³ /ha/年 | 林分材積表に当ては め年間生長量を算定 |
| | | | i | 地位級 | 実測に基づく方法 | モニタリングマニュアルに沿っ て、対象森林の平均的な林相、 地形の箇所プロットを設定 し、毎木調査を実施する。 | モニタリング 時に1回 | ○ | モニタリング 時に1回 | 地位級 7 | (暫定)地位級根拠: 森 林施業計画(7以上は 7で統一) |

IV. モニタリング体制図

モニタリング体制図を以下に記載すること。



V. 品質保証(QA)及び品質管理(QC)

森林管理方法(定期的な林況チェック等)、施業効率の改善(教育・訓練)、機器の点検、及び成長量に関するデータ管理の仕組みや手順(QA及びQC)について以下に記載すること。(モニタリングガイドライン17～1-18参照)

- (1) 森林管理の方法
管理担当者、八峰町産業振興課林務水産係 管理方法 : 月1回程度、町で雇用する作業員がプロジェクト対象地に異常がないか確認する。異常が確認された場合は速やかに八峰町産業振興課林務水産係J-VER担当に報告する。プロジェクト対象地における間伐は、森林施業計画を遵守し、計画に基づいて間伐を実施する。
- (2) 施業効率の改善
間伐委託業者は、県などの実施する研修会に積極的に参加し、施業効率を改善する。実施記録・管理責任者は受託業者にあたる白神森林組合の現場代理人が行い、八峰町産業振興課林務水産係J-VER担当に適宜報告する。
- (3) 機器点検・管理
八峰町産業振興課林務水産係は、樹高測定器・面積測定器を屋内の適切な場所に保管し、モニタリング実施前に、点検、キャリブレーションを実施する。実施記録・管理は受託業者の白神森林組合及び八峰町産業振興課J-VER担当者が行う。
- (4) 教育・訓練
モニタリングにおける手順や算定基準に対する教育研修など、モニタリング及び純吸収量算定・報告に関する知識等を普及させることは、純吸収量の把握における信頼性確保のために重要であるので、組織内及び関係事業者に対して、モニタリング体制やモニタリング手順、測定機器の維持管理、モニタリング報告書記載方法等についての研修、説明を実施する。研修等の企画・実施・記録・管理は、八峰町産業振興課林務水産係J-VER担当者が平成22年中に行う予定とする。
また、人事異動等に伴う訓練は、複数人数による作業や引継書等に対応する。
- (5) 情報の管理
検証機関が純吸収量の算定結果を再計算できるように、純吸収量を算定するために使用した全データを電子媒体(エクセル形式)及び紙資料として保存する。報告書等のデータ管理は八峰町産業振興課林務水産係J-VER担当者が行う。データの管理期間は平成35年3月31日までとする。
- (6) データの確認
報告データの信頼性を高めるためにはデータチェックが必要であるので、収集単位の確認、調査野帳と算定ファイルの突き合わせ、使用した係数等の妥当性の確認、林分間の比較、恣意的なデータ・はずれ値の識別等を行う。データは八峰町産業振興課林務水産係の担当者がクロスチェックする。データの確認・管理は八峰町産業振興課長が行う。
- (7) 内部監査
モニタリング、データ収集、純吸収量の算定、報告等の一連の報告プロセスの信頼性の維持・向上のため、モニタリング体制、ガイドライン等に対し、適切に実施されているか、効率よく機能しているか、J-VER担当者が実施する教育・訓練・機器点検管理などを年1回等定期的に確認する。課題や問題点があった場合は訂正する。内部監査の実施者は、八峰町産業振興課課長補佐とする。

※欄目の様式や手順書等を作成している場合には本様式に添付しても良い。

VI. 誤差の計算(各種パラメータ入力)

| モニタリング | 小班名 | 樹種 | a. 面積 | | b. 拡大係数 | | c. R率 | | d. 容積密度 | | e. 炭素係数 | | f. 収穫予想表 | |
|--|--|---------------|-----------------|---------------------------------------|-------------------------|--------------------------------------|-----------------------|---------------------------------------|-------------------------|---|-------------------------|---|--------------------------------|--|
| | | | 値(ha) | 誤差 | 値 | 誤差 | 値 | 誤差 | 値 | 誤差 | 値 | 誤差 | 値(m ³ /ha/年) | 誤差 |
| モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記 | モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法 | 植栽されている樹種名を記入 | 申請対象となる小班の面積を記入 | モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入 | 方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入 | モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数のデフォルト値を記入 | 方法論に記載されている対象樹種のR率を記入 | モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入 | 方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入 | モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入 | 方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入 | モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入 | 各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し | モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入 |
| 例 | 〇〇小班XX | スギ | 27.20 | 10% | 1.57 | 3.5% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 10 | 22.2% |
| 1 | 14林班79 | スギ | 4.51 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 2 | 20林班18-1 | スギ | 1.26 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 3 | 20林班14 | スギ | 1.74 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 4 | 20林班11-1 | スギ | 0.15 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 5 | 20林班13 | スギ | 4.78 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 6 | 20林班6 | スギ | 0.32 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 7 | 20林班8 | スギ | 0.66 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 8 | 20林班26-3 | スギ | 0.89 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 9 | 24林班10-3 | スギ | 4.57 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 10 | 24林班9-2 | スギ | 6.89 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 11 | 24林班9-6 | スギ | 0.78 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 12 | 24林班8-1 | スギ | 0.41 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 13 | 24林班9-1 | スギ | 5.27 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 14 | 24林班9-3 | スギ | 1.40 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 15 | 24林班7 | スギ | 5.90 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 16 | 24林班7-1 | スギ | 2.70 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 17 | 25林班5 | スギ | 5.00 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.34 | 22.2% |
| 18 | 25林班2-2 | スギ | 8.74 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 19 | 25林班2-1 | スギ | 1.20 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 20 | 25林班3-1 | スギ | 0.66 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 21 | 25林班4 | スギ | 9.08 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 22 | 25林班5-1 | スギ | 6.79 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 23 | 25林班2-3 | スギ | 6.84 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 24 | 26林班8-1 | スギ | 0.28 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.34 | 22.2% |
| 25 | 26林班9 | スギ | 1.70 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----------|----|----------|-----|------|------|------|------|-------|------|-----|------|------|-------|
| 26 | 26林班2-2 | スギ | 0.61 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 27 | 26林班1 | スギ | 1.60 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 28 | 26林班3 | スギ | 6.44 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 29 | 26林班4 | スギ | 11.06 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 30 | 26林班6-4 | スギ | 4.42 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 31 | 26林班5-3 | スギ | 0.50 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 32 | 26林班5-1 | スギ | 0.50 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 33 | 26林班5-2 | スギ | 0.50 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 34 | 26林班8-6 | スギ | 2.50 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 7.02 | 22.2% |
| 35 | 26林班6-3 | スギ | 3.70 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 36 | 26林班7-1 | スギ | 0.40 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 37 | 26林班6-2 | スギ | 2.00 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 38 | 26林班6-5 | スギ | 1.95 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 39 | 26林班7-2 | スギ | 2.00 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 40 | 26林班6-1 | スギ | 0.76 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 41 | 26林班8-2 | スギ | 7.11 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 42 | 27林班8 | スギ | 0.68 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 43 | 27林班7 | スギ | 1.30 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 44 | 27林班1 | スギ | 0.65 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 45 | 27林班3 | スギ | 3.43 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 8.12 | 22.2% |
| 46 | 27林班4 | スギ | 0.68 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 7.42 | 22.2% |
| 47 | 27林班10 | スギ | 2.59 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.34 | 22.2% |
| 48 | 27林班10-1 | スギ | 1.73 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.34 | 22.2% |
| 49 | 27林班9 | スギ | 1.00 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 50 | 27林班6-1 | スギ | 0.88 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 51 | 28林班3 | スギ | 4.20 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 52 | 28林班8 | スギ | 0.51 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 53 | 28林班9 | スギ | 0.47 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 54 | 28林班11 | スギ | 8.11 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.06 | 22.2% |
| 55 | 28林班19 | スギ | 1.34 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.06 | 22.2% |
| 56 | 28林班18 | スギ | 2.10 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 7.42 | 22.2% |
| 57 | 28林班17-1 | スギ | 0.25 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 58 | 28林班13 | スギ | 2.00 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.06 | 22.2% |
| 59 | 28林班14 | スギ | 1.86 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.34 | 22.2% |
| 60 | 28林班16-1 | スギ | 2.04 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 8.12 | 22.2% |
| 61 | 28林班16-2 | スギ | 0.85 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 8.82 | 22.2% |
| 62 | 28林班17 | スギ | 0.75 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.06 | 22.2% |
| 63 | 28林班21 | スギ | 10.95 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.34 | 22.2% |
| 64 | 28林班22-1 | スギ | 9.28 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 65 | 28林班22-2 | スギ | 0.37 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 66 | 28林班24 | スギ | 0.70 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 67 | 28林班25-1 | スギ | 0.66 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|----------|----|----------|-----|------|------|------|------|-------|------|-----|------|------|-------|
| 68 | 28林班23 | スギ | 0.68 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 69 | 28林班22 | スギ | 2.00 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 70 | 29林班10-1 | スギ | 1.10 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 71 | 29林班12 | スギ | 3.15 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 72 | 29林班13-3 | スギ | 0.53 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 73 | 29林班12-1 | スギ | 0.83 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 74 | 29林班13-2 | スギ | 0.36 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 75 | 29林班6-2 | スギ | 1.25 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 76 | 29林班7 | スギ | 11.06 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.06 | 22.2% |
| 77 | 29林班8 | スギ | 3.48 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.34 | 22.2% |
| 78 | 29林班5-1 | スギ | 0.70 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.34 | 22.2% |
| 79 | 29林班5-2 | スギ | 1.58 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 80 | 29林班2-1 | スギ | 6.81 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 8.82 | 22.2% |
| 81 | 29林班4 | スギ | 7.83 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 82 | 29林班4-1 | スギ | 8.29 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 83 | 29林班3-1 | スギ | 0.60 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 84 | 30林班6 | スギ | 1.24 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 85 | 30林班7 | スギ | 0.18 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 86 | 30林班1-1 | スギ | 0.73 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 87 | 30林班14 | スギ | 1.43 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 88 | 30林班25 | スギ | 0.80 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 89 | 30林班20 | スギ | 4.08 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 90 | 30林班9 | スギ | 0.77 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 91 | 32林班2 | スギ | 0.89 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 92 | 32林班9 | スギ | 0.92 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 8.82 | 22.2% |
| 93 | 61林班19 | スギ | 2.00 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 94 | 61林班20 | スギ | 0.50 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 95 | 61林班21 | スギ | 2.50 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 96 | 61林班22 | スギ | 0.24 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 97 | 61林班23 | スギ | 0.23 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 98 | 61林班24 | スギ | 1.00 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 99 | 61林班25 | スギ | 3.77 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 100 | 61林班44 | スギ | 5.00 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 101 | 62林班102 | スギ | 3.00 ha | 10% | 1.57 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.58 | 22.2% |
| 102 | 63林班6 | スギ | 5.40 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 103 | 70林班68 | スギ | 2.74 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 104 | 70林班91 | スギ | 0.85 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 105 | 70林班100 | スギ | 2.00 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 106 | 70林班107 | スギ | 0.83 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 107 | 70林班109 | スギ | 0.50 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 108 | 70林班158 | スギ | 0.82 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |
| 109 | 70林班147 | スギ | 0.26 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|--------|----|---------|-----|------|------|------|------|-------|------|-----|------|------|-------|
| 110 | 71林班29 | スギ | 7.32 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 111 | 71林班32 | スギ | 4.68 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.66 | 22.2% |
| 112 | 29林班14 | スギ | 2.37 ha | 10% | 1.23 | 1.1% | 0.25 | 4.4% | 0.314 | 2.5% | 0.5 | 2.0% | 4.54 | 22.2% |

VI. 誤差の計算

全体の誤差 = **2.7%**

| モニタリングポイントNo | 小班名 | 樹種 | CO2吸収量/年 | | | 誤差 | | |
|---|--|---------------|---|--|----------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|
| | | | 地上部バイオマス値(t-CO2/年) | 地下部バイオマス値(t-CO2/年) | 合計値(t-CO2/年) | 活動量 | 係数 | 吸収量全体 |
| モニタリングポイントの番号 (間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入 | モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入 (同一小班名は識別可能な方法で記述) | 植栽されている樹種名を記入 | VI-1誤差(入力シート)のパラメータから計算 $=a * b * d * e * f * 44/12$ | VI-2誤差(算定結果)の地上部バイオマスにVI-1誤差(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 $=地上部バイオマス * c$ | 地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計 | モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入 | モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入 | 次式により計算 $=SQRT(活動量^2 + 係数^2)$ |
| 例 | 〇〇小班XX | スギ | 245.8 | 61.5 | 307.3 | 10.0% | 23.1% | 25.2% |
| 1 | 14林班79 | スギ | 14.5 | 3.6 | 18.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 2 | 20林班18-1 | スギ | 4.1 | 1.0 | 5.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 3 | 20林班14 | スギ | 5.6 | 1.4 | 7.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 4 | 20林班11-1 | スギ | 0.5 | 0.1 | 0.6 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 5 | 20林班13 | スギ | 15.4 | 3.8 | 19.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 6 | 20林班6 | スギ | 1.1 | 0.3 | 1.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 7 | 20林班8 | スギ | 2.2 | 0.5 | 2.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 8 | 20林班26-3 | スギ | 2.9 | 0.7 | 3.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 9 | 24林班10-3 | スギ | 15.1 | 3.8 | 18.8 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 10 | 24林班9-2 | スギ | 22.7 | 5.7 | 28.4 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 11 | 24林班9-6 | スギ | 2.6 | 0.6 | 3.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 12 | 24林班8-1 | スギ | 1.4 | 0.3 | 1.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 13 | 24林班9-1 | スギ | 16.9 | 4.2 | 21.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 14 | 24林班9-3 | スギ | 4.6 | 1.2 | 5.8 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 15 | 24林班7 | スギ | 19.5 | 4.9 | 24.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 16 | 24林班7-1 | スギ | 8.9 | 2.2 | 11.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 17 | 25林班5 | スギ | 15.4 | 3.8 | 19.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 18 | 25林班2-2 | スギ | 28.8 | 7.2 | 36.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 19 | 25林班2-1 | スギ | 4.0 | 1.0 | 4.9 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 20 | 25林班3-1 | スギ | 2.2 | 0.5 | 2.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 21 | 25林班4 | スギ | 29.2 | 7.3 | 36.5 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 22 | 25林班5-1 | スギ | 21.8 | 5.5 | 27.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 23 | 25林班2-3 | スギ | 22.6 | 5.6 | 28.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 24 | 26林班8-1 | スギ | 0.9 | 0.2 | 1.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |

| | | | | | | | | |
|----|----------|----|------|-----|------|-------|-------|-------|
| 25 | 26林班9 | スギ | 5.6 | 1.4 | 7.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 26 | 26林班2-2 | スギ | 2.0 | 0.5 | 2.5 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 27 | 26林班1 | スギ | 5.1 | 1.3 | 6.4 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 28 | 26林班3 | スギ | 21.2 | 5.3 | 26.6 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 29 | 26林班4 | スギ | 36.5 | 9.1 | 45.6 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 30 | 26林班6-4 | スギ | 14.6 | 3.6 | 18.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 31 | 26林班5-3 | スギ | 1.6 | 0.4 | 2.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 32 | 26林班5-1 | スギ | 1.6 | 0.4 | 2.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 33 | 26林班5-2 | スギ | 1.6 | 0.4 | 2.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 34 | 26林班8-6 | スギ | 12.4 | 3.1 | 15.5 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 35 | 26林班6-3 | スギ | 12.2 | 3.1 | 15.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 36 | 26林班7-1 | スギ | 1.3 | 0.3 | 1.6 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 37 | 26林班6-2 | スギ | 6.6 | 1.6 | 8.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 38 | 26林班6-5 | スギ | 6.4 | 1.6 | 8.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 39 | 26林班7-2 | スギ | 6.6 | 1.6 | 8.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 40 | 26林班6-1 | スギ | 2.5 | 0.6 | 3.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 41 | 26林班8-2 | スギ | 22.9 | 5.7 | 28.6 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 42 | 27林班8 | スギ | 2.2 | 0.5 | 2.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 43 | 27林班7 | スギ | 4.2 | 1.0 | 5.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 44 | 27林班1 | スギ | 2.1 | 0.5 | 2.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 45 | 27林班3 | スギ | 19.7 | 4.9 | 24.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 46 | 27林班4 | スギ | 3.6 | 0.9 | 4.5 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 47 | 27林班10 | スギ | 8.0 | 2.0 | 9.9 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 48 | 27林班10-1 | スギ | 5.3 | 1.3 | 6.6 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 49 | 27林班9 | スギ | 3.2 | 0.8 | 4.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 50 | 27林班6-1 | スギ | 2.8 | 0.7 | 3.5 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 51 | 28林班3 | スギ | 13.5 | 3.4 | 16.9 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 52 | 28林班8 | スギ | 1.7 | 0.4 | 2.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 53 | 28林班9 | スギ | 1.6 | 0.4 | 1.9 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 54 | 28林班11 | スギ | 23.3 | 5.8 | 29.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 55 | 28林班19 | スギ | 3.9 | 1.0 | 4.8 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 56 | 28林班18 | スギ | 11.0 | 2.8 | 13.8 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 57 | 28林班17-1 | スギ | 0.8 | 0.2 | 1.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 58 | 28林班13 | スギ | 5.7 | 1.4 | 7.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 59 | 28林班14 | スギ | 5.7 | 1.4 | 7.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 60 | 28林班16-1 | スギ | 11.7 | 2.9 | 14.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 61 | 28林班16-2 | スギ | 5.3 | 1.3 | 6.6 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 62 | 28林班17 | スギ | 2.2 | 0.5 | 2.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 63 | 28林班21 | スギ | 33.6 | 8.4 | 42.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 64 | 28林班22-1 | スギ | 29.8 | 7.5 | 37.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |

| | | | | | | | | |
|-----|----------|----|------|------|------|-------|-------|-------|
| 65 | 28林班22-2 | スギ | 1.2 | 0.3 | 1.5 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 66 | 28林班24 | スギ | 2.3 | 0.6 | 2.8 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 67 | 28林班25-1 | スギ | 2.2 | 0.5 | 2.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 68 | 28林班23 | スギ | 2.2 | 0.6 | 2.8 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 69 | 28林班22 | スギ | 6.4 | 1.6 | 8.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 70 | 29林班10-1 | スギ | 3.6 | 0.9 | 4.5 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 71 | 29林班12 | スギ | 10.4 | 2.6 | 13.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 72 | 29林班13-3 | スギ | 1.7 | 0.4 | 2.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 73 | 29林班12-1 | スギ | 2.7 | 0.7 | 3.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 74 | 29林班13-2 | スギ | 1.2 | 0.3 | 1.5 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 75 | 29林班6-2 | スギ | 4.1 | 1.0 | 5.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 76 | 29林班7 | スギ | 31.8 | 7.9 | 39.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 77 | 29林班8 | スギ | 10.7 | 2.7 | 13.4 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 78 | 29林班5-1 | スギ | 2.2 | 0.5 | 2.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 79 | 29林班5-2 | スギ | 5.2 | 1.3 | 6.5 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 80 | 29林班2-1 | スギ | 42.5 | 10.6 | 53.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 81 | 29林班4 | スギ | 25.2 | 6.3 | 31.5 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 82 | 29林班4-1 | スギ | 26.6 | 6.7 | 33.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 83 | 29林班3-1 | スギ | 1.9 | 0.5 | 2.4 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 84 | 30林班6 | スギ | 4.0 | 1.0 | 5.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 85 | 30林班7 | スギ | 0.6 | 0.1 | 0.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 86 | 30林班1-1 | スギ | 2.4 | 0.6 | 3.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 87 | 30林班14 | スギ | 4.6 | 1.1 | 5.7 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 88 | 30林班25 | スギ | 2.6 | 0.7 | 3.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 89 | 30林班20 | スギ | 13.5 | 3.4 | 16.8 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 90 | 30林班9 | スギ | 2.5 | 0.6 | 3.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 91 | 32林班2 | スギ | 2.9 | 0.7 | 3.6 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 92 | 32林班9 | スギ | 5.7 | 1.4 | 7.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 93 | 61林班19 | スギ | 6.6 | 1.6 | 8.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 94 | 61林班20 | スギ | 1.6 | 0.4 | 2.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 95 | 61林班21 | スギ | 8.2 | 2.1 | 10.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 96 | 61林班22 | スギ | 0.8 | 0.2 | 1.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 97 | 61林班23 | スギ | 0.7 | 0.2 | 0.9 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 98 | 61林班24 | スギ | 3.2 | 0.8 | 4.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 99 | 61林班25 | スギ | 12.1 | 3.0 | 15.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 100 | 61林班44 | スギ | 16.1 | 4.0 | 20.1 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 101 | 62林班102 | スギ | 12.4 | 3.1 | 15.5 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 102 | 63林班6 | スギ | 17.8 | 4.5 | 22.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 103 | 70林班68 | スギ | 9.0 | 2.3 | 11.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 104 | 70林班91 | スギ | 2.7 | 0.7 | 3.4 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |

| | | | | | | | | |
|-----|---------|----|------|-----|------|-------|-------|-------|
| 105 | 70林班100 | スギ | 6.4 | 1.6 | 8.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 106 | 70林班107 | スギ | 2.7 | 0.7 | 3.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 107 | 70林班109 | スギ | 1.6 | 0.4 | 2.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 108 | 70林班158 | スギ | 2.6 | 0.7 | 3.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 109 | 70林班147 | スギ | 0.8 | 0.2 | 1.0 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 110 | 71林班29 | スギ | 24.2 | 6.0 | 30.2 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 111 | 71林班32 | スギ | 15.4 | 3.9 | 19.3 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |
| 112 | 29林班14 | スギ | 7.6 | 1.9 | 9.5 | 10.0% | 22.9% | 25.0% |

Ⅶ. 備考

モニタリング項目等の説明で、追加説明が必要な場合は、以下に詳細を記述する。
説明にあたっては、証拠書類等の該当箇所が明確になるよう、対応ページ・箇所の明示を行うこと。
なお、説明に使用した資料は、名称及び添付資料番号を明記し、巻末の添付資料一覧に整理すること。

- 間伐の施業実施にあたっては、造林補助事業による間伐と、混交林事業による間伐で施業を実施している。
- 混交林事業は、スギ林を間伐して、広葉樹が生育しやすい(自然萌芽)環境をつくる目的で実施している。混交林事業対象林小班において広葉樹は存在しない。